

# 宮代地区まち協通信

第123号

発行日 令和 6年3月1日

2024年



南宮大社の“辰”

## かんざんじ温泉

撮影 福本 莞さん

### <大草山昇竜しだれ梅園>

#### 浜松市西区館山寺町

景勝地として有名な、浜名湖館山寺地区にある「大草山昇竜しだれ梅園」約5,000㎡の園内には、10種類以上、樹齢50年以上のものも含め約350本のしだれ梅が栽培されています。圧巻なのは、竜の体内をイメージしたしだれ梅のシャワートンネルがあり、絶景を楽しむことができます。



## 「連合自治会長を振り返って」

垂井町連合自治会協議会会長・宮代地区連合自治会長

中嶋 幸男



令和4年度・5年度の2年間、垂井町連合自治会連絡協議会会長、宮代地区連合自治会長並びに、谷川自治会長、他4団体の会長・副会長をおおせつかり、地域の皆様のご協力を頂きながらなんとか役目を果たすことが出来ました。大変お世話になりました。

この2年間、コロナウイルス感染症に翻弄され、令和5年5月に第5類に変更されましたが、以前のように完全には戻れない事もたくさんあるのも現実です。令和6年4月からは、単位自治会長の入れ替えがあり、19自治会のうち17名の方が新しく自治会長になられます。引き続き宮代地区連合自治会を構成し、地域の発展を計るとともに、宮代地区まちづくり協議会にも積極的に参加し、地域の皆様が安全で、安心して暮らせる環境を作っていくって貰いたいと思っています。令和5年3月に宮代防災会の設立に伴い、どのような災害があっても即対応できるように訓練を重ねて行きたいと思ひます。この1月1日には、石川県で震度7という激し

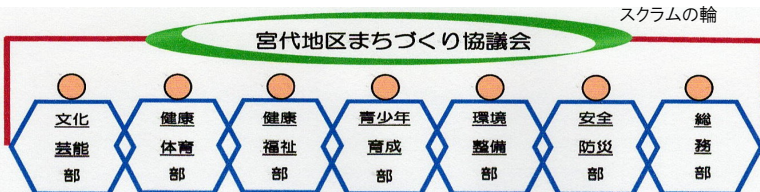
い地震が発生し200人以上の死者、安否不明者は一時60人以上にのぼりました。また、2日には羽田空港で飛行機同士の衝突事故で5名の尊い命が奪われてしまいました。災害の発生を想定し、皆様をお願いしたい事として、

- ① 自助・まず第一にしなければならないことは、自分の命は自分で守る
- ② 共助・地域で協働し、近隣の人がお互いに助け合う
- ③ 公助・行政による支援

をご理解いただき、いざという時には日頃の訓練を生かし、落ち着いて迅速に行動できるようにしなければなりません。それには、出来る限りたくさんの方に訓練に参加して頂く事が必要です。今まで以上に皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

## 目次

- 「連合自治会長を振り返って」
- 行事予定 (3月度)
- 「決めてから考える」
- 活動報告 <1月・2月の活動>
- 文芸の広場 中山社 北野句会
- 常夜灯シリーズ
- 編集後記



# 行事予定



※各種教室などには別途チラシや案内書、又は記載されていないサークル活動や団体活動等があります。詳細はまちづくりセンターまで問い合わせ下さい。

	事業名	日時	曜日	場所	備考
1	水墨画教室	1日・15日 19:00~21:00	金	まちセン 大会議室	会員募集中
2	オカリナ朝倉	1日・15日 13:00~15:00	金	まちセン 大会議室	会員募集中
3	水彩を楽しむ会	2日・16日 9:00~11:30	土	まちセン 小会議室	会員募集中
4	令和6年度新自治会長会議	3日 9:00~11:00	日	まちセン 大会議室	
5	絵手紙教室	3日・17日 13:00~15:00	日	まちセン 大会議室	会員募集中
6	シニアはつらつ教室	4日 13:00~15:10	月	まちセン 大会議室	会員募集中
7	健康マーじゃんクラブ	11日・25日 13:00~16:30	月	まちセン 小会議室	会員募集中
8	音（おと）楽（らく）倶楽部	14日・28日 10:00~12:00 13日・27日 18:30~21:00	木 水	まちセン 大会議室	水曜日のみ会員募集中
9	いきいきふれあいサロン	16日 9:00~12:00	土	まちセン 大会議室	

## 決めてから考える

「思考力」も「実行力」もまずは正確な情報を元にするのが大切です。ただ、現代はSNSなどいろいろなメディアから自分の好きな情報を引き出せます。画像で情報を得てもいいのですが、あまり記憶に残らずに流れてしまいがち。しかし、文章を読むときは理解しようと脳をフル回転させるため集中力や思考力が高まり、内容も記憶に残ります。映像を見るのは受動行為ですが、文字を読むのは能動的行為だと言えます。SNSなどで発信された特定の意見や思想に対し共感が集まることで、それが社会の一般論であると思い込んでしまう現象は注意が必要です。私はあえてアナログな新聞や書籍に触れることをおすすめします。意識して反対意見にもアンテナを張ったりすることできっと新しい世界が開かれると思います。私は考えるよりも決断が大事だと思っており、周囲からなんとわれようと、まず目標を高く設定することでその目標クリアするためにどうすればいいかを考えるようになります。一方で行動は大切ですが失敗もつきもの、リスクは常にあります。でも失敗は一つの経験です。失敗から学ぶこともとても多いと思います。失敗を必要以上に恐れずに、自分がやりたい、なりたいと思ういろいろなことに、勇気を持ってチャレンジしてみてください。





# 活動報告



1/20~2/19

ふれあうこころ集に津  
明るく住みよいまちへ  
宮代地区まちづくり協議会

1月18日 役場企画調整課によるスマートフォンの講習会が開催され、初心者から、少し経験のある人が受講されました。メールのやり方、SNSの使用方法また、注意点など、専門家が分かりやすく指導されていました。2回目は2月21日に垂井町役場にて開催されました。



1月26日 宮代小学校3年生の校外学習が宮代まちづくりセンターにて開催されました。宮代公民館からまちづくりセンターになったのは何時頃でその理由、またどのような事をする場所か、どんなサークルやクラブがあり、どんな時やりがいを感じるかなどたくさん質問が出されました。



1月28日 宮代小学校の体育館にて「親子凧揚げ大会」が開催されました。運動場の状態が良ければ外で揚げるのですが。参加した生徒は凧におもいおもいの絵を描き、出来上がった凧を体育館全体を走り回って、楽しそうに揚げていました。



2月2日 宮代小学校音楽室にて、千之こども教室「雅楽教室」が開催されました。8名の方がそれぞれの楽器を説明し、「越殿楽」を演奏して頂きました。楽器とのふれあいでは、弦楽器・打楽器を実際にふれてみる事ができました。最後に“故郷”を演奏に合わせて合唱しました。



2月4日 宮代防災会の役員会が開催されました。令和5年度の事業実施結果報告、およびその評価・反省。収支決算の概要報告がありました。また、令和6年度の事業計画(案)が発表され評議・検討されました。



2月8日 宮代小学校音楽室にて「和楽器教室」が開催されました。小学校4年生・5年生が参加し、お琴・三味線・尺八の演奏を体験しました。楽器の説明、演奏曲の作者のことや、できた時期などの説明を聞き、一人一人お琴で“春の海”を弾かせていただきました。



\*空洞の 幹の梢に ふふむ梅  
久保田 紘義

\*寒ざむと 水辺になびく 枯柳  
大羽 志風

\*桜色 背中に夢が つまってる  
中嶋 結映

\*白梅の ふくらむ蕾 そこ此処に  
石垣 珠泉



## 宮代の常夜灯シリーズ

「宮代の自然と歴史・文化を愛する会」 藤塚 久勝

### <その3> 南宮大社参道入口の常夜灯(中山道垂井宿)

中山道垂井宿から南宮大社参道への入口にある石鳥居  
(正一位 中山金山彦大神の額がかかげられている)の  
前に一対の常夜灯がある。この常夜灯は天保11年(1840年)  
に大垣講中の人々によって建立された。

正面(北側) 常夜灯  
南面 天保十一年歳次庚子六月建立  
西面 大垣講中

この付近では、江戸時代から市小屋を中心に六斎(ろくさい)の市  
(ざる・み・かご市)として、月に6回、5と9の日に市が立ち近郷の  
人々で賑わっていた場所である。

なお、石の鳥居は、寛永19年(1642年) 徳川三代将軍家光が  
南宮大社の社殿を再建した際に、明神鳥居型(花こう岩)として  
造られ、国の重要文化財に指定されている。



### <編集後記> ★「春分の日」

春分の日と聞いて心がほっこりするの、何か新しい始まりを予感  
させるから。私達は季節の移ろいのなかで暮らしていますが、その  
ことを再認識させてくれるのが「春分の日」という響きだと思います。  
「春分の日」は、一年うちで昼夜の長さがほぼ同じになる日です。  
「国民の祝日に関する法律」によりますと、「自然をたたえ、生き物  
をいつくむ」日と記載されています。皆さんも芽吹き始めた枝や  
咲き始めた花の匂いを探しに足を向けてはいかがですか。

3月・4月の休館日(予定)  
3月 5日(火)・12日(火)  
19日(火)・26日(火)  
4月 2日(火)・9日(火)  
16日(火)・23日(火)  
30日(火)

#### 編集・発行

〒503-2124  
不破郡垂井町宮代664番地4 宮代地区まちづくりセンター  
TEL・FAX: 0584-22-1010



宮代地区まちづくり協議会 西川 一明  
E-mail: miyashirokou@town.tarui.lg.jp



宮代まちづくりセンター西方の景色

紙面完美へ皆さまのご意見をお寄せ下さい